

報道関係者各位

株式会社ティーケーピー
(東証グロース:証券コード 3479)

TKP、大分市と「災害時に要配慮者等の避難施設として受入れることに関する協定」を締結

株式会社ティーケーピー(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:河野 貴輝、以下 TKP)は、大分市と「災害時に要配慮者等の避難施設として受入れることに関する協定」を2026年3月2日に締結しました。

本協定に基づき、地震や風水害等の大規模災害が発生した際には、TKPが運営する「アパホテル〈大分駅前〉」(大分県大分市)を一時滞在場所および避難施設として活用します。1階レストラン部分を帰宅困難者の一時滞在場所として提供するとともに、居室を高齢者や障がいのある方、妊産婦、乳幼児連れの方など特に配慮を要する方々(要配慮者等)の避難施設として提供いたします。

大分市では、災害応急対策の迅速かつ円滑な実施に向けた取り組みを進めています。TKPはその趣旨に賛同し、地域の防災力向上に寄与するため、本協定を締結しました。

東日本大震災や令和6年能登半島地震を受け、企業のBCP対策を含む社会経済の災害への対応策の必要性はますます高まっております。TKPは、全国313拠点[※]のネットワークを強みとし、今後も様々な形で社会課題の解決に貢献してまいります。

※2025年11月末時点・開業前施設を含む

■協定の概要

協定名称:災害時に要配慮者等の避難施設として受入れることに関する協定

締結日 :2026年3月2日(月)

締結先 :大分市

内容 :災害時に株式会社ティーケーピーが所有するアパホテル〈大分駅前〉の1階レストラン部分を帰宅困難者の一時的な滞在施設、居室を要配慮者等の避難施設として提供

■「アパホテル〈大分駅前〉」施設概要

施設名 :アパホテル〈大分駅前〉

住所 :大分県大分市金池町1丁目1番地1

アクセス:JR大分駅徒歩1分

客室 :全255室

・シングルルーム128室

・コネクシングルルーム4室

・ダブルルーム60室

- ・ツインルーム 50 室
- ・コネクトツインルーム 2 室
- ・デラックスツインルーム 6 室
- ・バリアフリールーム 3 室
- ・ニータンルーム 2 室

公式サイト: <https://www.apahotel.com/hotel/kyushu-okinawa/oita/oitaekimae/>

【株式会社ティーケーピー 会社概要】

代表者	代表取締役社長 河野 貴輝
本社所在地	東京都新宿区市谷八幡町 8 番地 TKP 市ヶ谷ビル 2F
設立	2005 年 8 月 15 日
資本金	163 億円(2025 年 2 月末現在)
決算期	2 月
連結売上高	592 億円(2025 年 2 月期)
事業内容	フレキシブルスペース事業、ホテル・宿泊研修事業、 イベントプロデュース事業、BPO 事業、料飲・バンケット事業
URL	https://www.tkp.jp/

※プレスリリースに記載されている情報は、発表日現在の情報であり、時間の経過または様々な後発事象によって変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ティーケーピー 広報担当 田中、立田

TEL:03-6843-0011 MAIL:pr@tkp.jp

TKP プレスリリースはこちら

<https://www.tkp.jp/news/newsrelease.html>